

鳥取県アルコール健康障害・薬物依存症支援拠点機関事業

「家族の求める依存症支援」研修会

<開催内容>

- ① 鳥取県の家族相談の取組みと介入の考え方：渡辺病院 山下陽三（30分）
- ② 薬物依存症家族の求める家族支援について：全国薬物依存症家族会連合会（45分）
- ③ ギャンブル依存症家族の立場から依存症支援を考える：ギャンブル依存症家族の会 上野郁子氏（体験談と合わせて45分）
- ④ 体験談：鳥取県断酒会家族会より（20分）
- ⑤ 意見交換会（30分）

日時：2019年9月28日（土）14：00～17：00

場所：国際ファミリープラザ2階 ファミリーホールA

（米子市加茂町2丁目180番地 TEL 0859-37-5112）

※鳥取県内では薬物依存症者の家族会およびギャンブル依存症者の家族会がまだ存在しません。困っているご家族は近くでは岡山県内の活動団体まで連絡を取り合い、毎月の会合に出かけています。

※今回は「家族の求める依存症支援」研修会として、家族会当事者の困った体験と家族会の活動についてお話しいただきます。このため、全国薬物依存症家族会連合会（やっかれん）とギャンブル依存症家族の会より講師として来ていただきます。アルコール健康障害（依存症）の立場からは、鳥取県断酒会の家族会から体験談をお願いしています。

※研修会終了後、18：00～20：00に「ギャンブル依存症家族の会 鳥取」が米子市役所の4階 402号室で開催されます。

参加申込は、会場準備の都合上、2019年9月18日（水）までにお願ひします



車でお越しの場合は、近くにある米子市役所の駐車場をご利用ください。

「家族の求める依存症支援」研修会

各講師のプロフィール

○ 黒川 奈菜子 さん

現在 31 歳となる長女は 中学の時 摂食障害で入院 高等学校の時 覚醒剤所持使用で少年院送致 母親として混乱と失意で絶望していたところ 水谷修先生の紹介で本人はダルクで回復の道へ 私は 隣県の家族会とアノニマスグループへ繋がり 犯罪としての側面だけではなく 依存症の正しい理解と対応を 学び 仲間の中で 希望を見いだすことも出来ました

11 年前より 地元 千葉県で 家族会を 立上げ

薬物問題で悩み苦しんでいる仲間と共に 共感共有する居場所を 開き 元気を取り戻し 続けて居ます しかし ダメ絶対の我が国での 差別偏見が 回復への妨げになっている 今日 2016年のニューヨークでの国際会議アングスへの参加 オーストラリアでの研修を通して学び 依存症者の家族として出来る 薬物乱用防止の啓発や発信をやっかれんと 日本薬物政策アドボカシーネットワーク委員として 行っております

全国薬物依存症者家族会連合会 千葉菜の花家族会 代表、東京家族会 世話役、茨城家族会 世話役

○ 上野 郁子 さん

2009 年から三男のギャンブル依存症を疑わせる行動に悩む。

2010 年 9 月、ギャンブル依存症者を持つ家族の自助グループに繋がる。

2016 年、公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会入会

2017 年、NPO 全国ギャンブル依存症家族の会入会

2019 年、ASK 認定依存症予防教育アドバイザー 1 期生となる

三男は 2017 年 7 月ギャンブル依存症回復施設に入寮、現在も入寮中。

ギャンブル依存症の問題を抱えるご家族の支援・相談に関わる。

現在「全国ギャンブル依存症家族の会鳥取支部」設立に向けて仲間と共に活動中。

○ 山下 陽三 さん（社会医療法人 渡辺病院 副院長）

鳥取大学医学部卒業後、鳥取大学病院等の勤務を経て、1989 年より 2 年間隠岐病院に勤務、湖南病院（現・こなんホスピタル）に勤務後 98 年 4 月に地元鳥取市に戻る。渡辺病院ではアルコール・アディクション治療プログラム（ARP）の運営に当たり、鳥取保健所の「アルコール・薬物・ギャンブル等家族教室」の講師、鳥取刑務所での薬物離脱教育の講師として協力。渡辺病院は、05 年 6 月に岩美町に開設された「鳥取ダルク」の協力病院となり、鳥取県よりアルコール健康障害支援拠点（16 年 5 月）と薬物依存症支援拠点（18 年 4 月）に指定されている。

日本アルコール関連問題学会評議員、日本嗜癮行動学会理事、山陰断酒学校講師、鳥取ダルクを見守る会代表、鳥取県地域依存症対策推進委員会/アルコール健康障害対策会議委員、13 年より鳥取アディクション連絡会共同代表などを務める。

FAX 送信票

2019 年度 鳥取県アルコール健康障害・薬物依存症支援拠点機関事業

「家族の求める依存症支援」研修会

日時：2019 年 9 月 28 日（土）14：00～17：00

場所：国際ファミリープラザ 2 階 ファミリーホール A

（米子市加茂町 2 丁目 180 番地 TEL 0859-37-5112）

参加申込書

参加申込先 社会医療法人 渡辺病院 松村 行

①FAX 0857 -24 -1024 ②E-mail : h.taniguchi@mmwc.or.jp にて申込可

※申込期限は 9 月 18 日（水）です。②のアドレスに、メールにて申込書の内容を記載するか、スキャンした申込書を添付し、送付することもできます。

< 発信元 >

所属： _____

名前： _____

連絡先： TEL _____ (FAX _____)

参加者

所 属	氏 名